【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成25年8月1日(2013.8.1)

【公表番号】特表2012-532013(P2012-532013A)
【公表日】平成24年12月13日(2012.12.13)
【年通号数】公開・登録公報2012-053
【出願番号】特願2012-518129(P2012-518129)
【国際特許分類】
Ｂ０８Ｂ　1/04　(2006.01)
Ｃ０９Ｊ　7/02　(2006.01)
Ａ４７Ｌ　25/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０８Ｂ　1/04
Ｃ０９Ｊ　7/02　Ｚ
Ａ４７Ｌ　25/00　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成25年6月13日(2013.6.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
接触式清掃で用いるシートロールにおいて、
ロール芯と、
その上に取外可能に取着された少なくとも１枚の粘着シートとを具備し、
前記粘着シートの第１の側面が粘着性で、第２の側面がエンボス面を備え、該粘着シートがシリコーンを含んでおらず、前記少なくとも１枚の粘着シートが生物分解性でかつリサイクル可能であって、完成した粘着ロールが環境親和性を備えているシートロール。
【請求項２】
前記シートロールが、少なくとも２枚の粘着シートを具備し、該少なくとも２枚の粘着シートが、互いにそして前記ロール芯の周囲に巻付けられる請求項１に記載のシートロール。
【請求項３】
前記粘着シートは、エンボス面が個々の粘着シートの内側に面しており、該エンボス面がシリコーンを含んでいない請求項１または２に記載のシートロール。
【請求項４】
前記粘着シートが前記ロール芯上に取外可能に取着されている請求項１～３の何れか１項に記載のシートロール。
【請求項５】
前記粘着シートが、熱可塑性ポリマーから形成した柔軟なフィルムである請求項１～４の何れか１項に記載のシートロール。
【請求項６】
前記熱可塑性ポリマーが、分子量約150 - 270 kg mol-1のポリプロピレンである請求項５に記載のシートロール。
【請求項７】
前記粘着シートの少なくとも１枚または全てが、シート上に付着する接触面積を低減す

るエンボス面を備えている請求項１～６の何れか１項に記載のシートロール。
【請求項８】
前記粘着シートに三次元的に規則的または不規則パターンでエンボス加工される請求項７に記載のシートロール。
【請求項９】
エンボス加工によって、前記フィルムの粘着剤への接触面積が５０％、６０％、７０％、８０％または９０％低減される請求項７または８に記載のシートロール。
【請求項１０】
前記粘着シートおよび／または粘着剤および／または剥離剤コーティングが帯電防止剤を含む請求項１～９の何れか１項に記載のシートロール。
【請求項１１】
前記帯電防止剤は、０．１～０．５重量％の濃度で使用されるイオン性塩類である請求項１０に記載のシートロール。
【請求項１２】
前記粘着シートおよび／または粘着剤および／または剥離剤コーティングが殺菌剤を含む請求項１～１１の何れか１項に記載のシートロール。
【請求項１３】
前記殺菌剤は０．１～０．５重量％添加される請求項１２に記載のシートロール。
【請求項１４】
シートロールを用いて汚染された表面から細片および／または汚染物質を除去する方法において、
ロール芯を準備し、
取外可能に前記ロール芯に取着された少なくとも１枚の粘着シートを準備し、
前記粘着シートの第１の側面が粘着性で、第２の側面がエンボス面を備え、該粘着シートがシリコーンを含んでおらず、前記少なくとも１枚の粘着シートが生物分解性でかつリサイクル可能であって、完成した粘着ロールが環境親和性を備えている方法。
【請求項１５】
汚染された表面の清掃における請求項１～１３の何れか１項に記載のシートロールの使用。
【請求項１６】
ロール芯に取外可能に取着することができる粘着シートであって、前記粘着シートの第１の側面が粘着性で、第２の側面がエンボス面を備え、該粘着シートがシリコーンを含んでおらず、前記少なくとも１枚の粘着シートが生物分解性でかつリサイクル可能であって、完成した粘着ロールが環境親和性を備えている粘着シート。
【請求項１７】
接触式清掃に適したエンボス加工されたフィルムを形成する方法において、
エンボス胴を準備し、
該エンボス胴をフィルムに押圧し、
該エンボス胴をフィルムに押圧したときに、フィルムにエンボス加工されるようにした方法。
【請求項１８】
ワークを清掃する装置において、
清掃面を有した少なくとも１つの清掃ロールを具備し、
前記清掃ロールは、ワークに隣接させて回転自在に取付可能であり、
シートロールが、その上に取外可能に取着された少なくとも１枚の粘着シートであって、前記ワークに関して清掃ロールに隣接させて回転自在に取付けられた粘着剤の少なくとも１枚のシートを具備し、
前記粘着シートの第１の側面が粘着性で、第２の側面がエンボス面を備え、該粘着シートがシリコーンを含んでおらず、前記少なくとも１枚の粘着シートが生物分解性でかつリサイクル可能であって、完成した粘着ロールが環境親和性を備えている装置。

【請求項１９】
前記ワークが、プラスチックエレクトロニクス、光起電力技術、フラットパネルディスプレイを含む電子部品の製造に用いられる請求項１８に記載の装置。